

|       |            |      |     |
|-------|------------|------|-----|
| 登録番号  | 第 00080 号  |      |     |
| 登録年月日 | 平成23年9月27日 | 登録区分 | 第二種 |

|              |   |  |  |
|--------------|---|--|--|
| 名称<br>(型式等)  | 硬質塩化ビニル板製造用プレス機   |  |  |
| 所在地          | 滋賀県長浜市  |  |  |
|              | 三菱ケミカル株式会社 長浜事業所  |  |  |
| 所有者<br>(管理者) | 三菱ケミカル株式会社 長浜事業所  |  |  |
| 製作者(社)       | 小松製作所   |  |  |
| 製作年          | 1954年   |  |  |
| 選定理由         | <p>硬質塩ビの代表的な利用分野はパイプと板であり、1952年頃に生産が開始された。本機は当時の板のサイズの基準であった3尺×6尺の要求に応えるために日本で初めて硬質塩ビ板専用のプレス機として製作されたものである。</p> <p>その後コスト面で有利な押出成形で硬質塩ビ板を成形する方法が導入されたが、品質的にはプレス法が優れており、現在でも両製造法が並存している。押出法では成形出来ない厚板や、後塩素化塩ビの成形がプレス法で可能であり、ケミカルポンプ等耐食性を要求される装置やめっきなど高温領域での装置筐体等に使用されている。</p> <p>硬質塩ビは強度など特性バランスに優れたプラスチックとして価格も安く接着・溶接等の加工が容易などの特長により現在も種々の用途に利用されている。</p> <p>硬質塩ビ板成形用の日本初のプレス機が保存されており貴重である。</p> |  |  |
| 登録基準         | 1 - イ   |  |  |

|              |     |  |  |
|--------------|-----|--|--|
| 公開・非公開       | 非公開 |  |  |
| 写真           |     |  |  |
| その他参考となるべき事項 |     |  |  |